広報たかのす
発行所　鷹巣町役場町長室
電話(代)550番　直通42番
(発行部数 5,850部)
印刷所　秋北新聞社

# 国勢調査　十月一日現在

# 九九六人が減少

## 世帯数では五三一増加

鷹巣町の人口は十月一日現在で総理府統計局が行なった国勢調査で、世帯数、人口概数がわかりました。

それによると前回の三十五年の調査時より世帯数では五百三十一世帯増加し、内訳は鷹巣五百三十一、綴子百二十、坊沢十一、沢口二世帯の増、逆に七日市は増加したのは、鷹巣だけで明り又鉱山の閉鎖などにより四十世帯、七座四、栄二世帯減少している。

人口は都市流出などにより全体で九百九十六人減少、五百四十二人の増、逆に七日市の五百八十六人の減が目立っています。

県内で増加したのは秋田市、大館市、八郎潟町、天王町の四市町だけ、正式な発表は後日総理府統計局から発表されます。

別表参照

昭和40年国勢調査による

### 人口・世帯の概数

| | 年 | 総数 | 鷹巣 | 栄 | 坊沢 | 七座 | 沢口 | 七日市 | 綴子 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 世帯数 | 35A | 5,441 | 2,334 | 300 | 415 | 343 | 540 | 634 | 875 |
| | 40B | 5,972 | 2,777 | 298 | 427 | 339 | 542 | 594 | 995 |
| | 比C | 109.75 | 118.98 | 99.33 | 102.89 | 98.83 | 100.37 | 93.9 | 113.71 |
| 人口 総数 | 35A | 27,240 | 9,768 | 1,736 | 2,357 | 1,786 | 3,130 | 3,741 | 4,722 |
| | 40B | 26,244 | 10,310 | 1,525 | 2,180 | 1,66ひ | 2,740 | 3,155 | 4,674 |
| | 比C | 96.34 | 105.55 | 87.85 | 92.49 | 92.95 | 87.54 | 84.34 | 98.98 |
| 人口 男 | 35A | 13,183 | 4,669 | 836 | 1,137 | 857 | 1,516 | 1,863 | 2,305 |
| | 40B | 12,682 | 4,916 | 739 | 1,042 | 803 | 1,323 | 1,544 | 2,315 |
| | 比C | 96.20 | 105.29 | 88.40 | 91.64 | 93.70 | 87.27 | 82.88 | 100.43 |
| 人口 女 | 35A | 14,057 | 5,099 | 900 | 1,220 | 929 | 1,614 | 1,878 | 2,417 |
| | 40B | 13,562 | 5,394 | 786 | 1,138 | 857 | 1,417 | 1,611 | 2,359 |
| | 比C | 96.48 | 105.79 | 87.33 | 93.28 | 92.25 | 87.79 | 85.78 | 97.60 |

㊟ 表の年欄Aは、昭和35年、Bは昭和40年国勢調査結果数で、C欄は、昭和35年100をとして、昭和40年比を表した。この結果中、昭和40年については、概数にして後日発表の総理府統計局数と相違することもあります。

## 国民年金だより

### 農家の方は前納制度を利用ください

◎国民年金の保険料が割引される〝前納制度〟をご存知ですか。

一年とか二年というように年単位に十年まで、あるいは全期間分の保険料を前もって納める方法を前納制度といいます。

この制度を利用しますと年一、二〇〇円の（三十五才未満の人）納めるものが一、一七〇円で、一、八〇〇円（三十五才以上の人）納めるものが一、七六〇円で済みます。

◎長期間分を前納するとなお有利です。

例えば、二十才で国民年金に加入した方が毎月一〇〇円あるいは一五〇円ということ納めておりますと六十才までには六三、〇〇〇円納めることになりますが、前納しますと、わずか二三、五四〇円で済みます

◎この前納制度を利用しますと、次のような利点もあります。

※保険料のかけ忘れがないので、いつも安心していられる。

※毎月納める手数がはぶけ便利である。

このため、この前納制度を利用する方が近ごろ増えてきております。

みなさんも、この出来秋に来年の秋までの分を前納し、安心して毎日の生活を過すようにしましょう。

◎前納する手続きは簡単です。

前納したいとお考えの方は、市町村役場の係員へお申し出ください。市町村役場の係員が、みなさんにかわって手続きしてくれます。

なお、農協に預金しておられる方は預金払戻票と納付委託書に国民年金手帳を添えて役場の係員に渡しますと、米の売渡代金が入り営林署を退職され厚生年金しだい自動的に前納してくれるしくみもあります。

詳しいことは、役場国民年金係におたずねください。

### 営林署の季節労務者は加入届を

季節的に営林署へ勤務している者（季節労務者）の国民年金への移行時期も、例年の通り、今月（十一月）がその時期にあります。

さて、本年も、季節的に雇用され厚生年金被保険者通算を確実に行なわなければ、将来年給付の道をとざされる結果となりますので、該当者は役場国民年金係へ加入届を出してください。

皆さんすでにご存じのとおり、国民年金制度により被保険者の資格を喪失される方々には、ふたたび厚生年金の被保険者となるまでの間は、国民年金法による義務的に国民年金被保険者の資格取得届を町役場国民年金係窓口に提出し、国民年金の被保険者にならなければならないことになっております。

なお、以上の者及び配偶者に係る国民年金被保険者は厚生年金と国民年金との

---

◇農業委員会からお知らせ◇

## 報償金申告の説明会

### 被買収農地に対して

政府は、農地改革における旧地主の貢献を多としてこれらの人々に対して、報償金を給付することになったのは、みなさんご承知のとおりであります。

鷹巣町においても、概数で千二百世帯、八百町歩の買収があり、その報償金額は約二億円と目されています。

さて、この報償金の申告に当って、受給資格、給付金額、具体的手続きなどについて次の日程で説明会を開きますので、関係者お誘いの上ご参集下さるようお知らせ致します。

記

11月22日　綴子公民館
〃 24日　旧七座支所
〃 25日　旧坊沢支所
〃 26日　旧沢口支所
〃 27日　旧栄支所
〃 28日　旧七日市支所
〃 30日　鷹巣町役場

◎各会場とも午前十時から十二時まで。

鷹巣町農業委員会

## 農委選挙人名簿を作ります

農業委員会の任期は三年で、来年の七月が改選の時期となっています。

のちほど、農事協力員が「農業委員会選挙人名簿登載申請書」を配りますので内容をよくご覧になって、該当者は洩れなく記入してください。

▼選挙権を有する者は次の条件を備えていること。

1、鷹巣町に住所を有すること

2、年令が満20才以上であること

3、一反歩以上の農地について、耕作の業務を営む者

4、耕作の業務を営む者の同居の親族または同居の親族の配偶者であって、年間おおむね60日以上耕作に従事していると農業委員会が認めた者

▼記入にあたっての注意

1 昭和40年12月1日現在の状況を記入してください

2、耕作面積欄は、世帯で実際に耕作している農地（田、畑）の合計を記入してください

3、※印は記入しないでください

4、氏名、印鑑は明確にしてください

5、昭和40年12月5日までに農業委員会（農事協力員でもよい）へ提出してください。

## 所得税は青色申告で

企業を経営する者にとって、税金はできるだけ少額で済ませたいと望むのが人情です。

課税上に数々の特典はありますが、それでも青色申告の普及率はまだまだ低い

青色申告は単に税金面ばかりでなく、自分の経営状態を明確につかむことができるし、資金の借入れの場合にも必要であるから青色申告の申請をおすすめします

大館税務署では、十二月中旬までを「青色申告普及推進期間」として、個別勧奨を進めることにしており

この期間に白色申告の全員が青色申告の申請をされるよう特に望んでいます。

青色申告の申請は税務署

鷹巣町商工会内青色申告会で受付けておりますから気軽にご相談ください。

## 国税局から表彰さる

### 大町一丁目納組

鷹巣町大町一丁目納税貯蓄組合（組合長佐藤栄三郎氏）は、五日仙台国税局から優良組合として表彰されました。

同組合は八月二十九日第一回県の記念日でも知事表彰を受けております。

## 町辞令

十一月一日付

沢口支所　成田　克美
町長室長を命ずる
七日市支所長心得　畠山　清吾
同秘書係長を命ずる　商工係　佐藤　勘重
同商工係長を命ずる　七日市同（七日市財産区臨時職員）畠山清志▽綴子出納室出納係長を命ずる　助役　成田　総
▽七座同（七座支所長心得）竜森同（綴子財産区）佐藤行雄
▽坊沢同（坊沢財産区）木村常夏▽沢口（沢口簡易郵局）畠山恵美子
▽七日市同（七日市財産区臨時職員）畠山清志▽綴子出納係長　津谷　正明
同（綴子財産区）佐藤行雄
▽七座同（七座支所長心得）竜森同（竜森簡易郵便局）畠山広
▽出納員を解く　松尾絢子、藤田与五郎、花田発哉、畠山清吾、小笠原吉郎
◇教委辞令

十一月一日付

鷹巣中学校用務員（役場総務課）高瀬留五郎
◇消防署辞令

十一月一日付

消防士補を命ずる　廉内　武勝

## 役場日誌 ⑨

＜10月＞

2日　町議会定例会
3日　国勢調査審査（6日まで）
8日　農業委員会
12日　39年度決算監査
12日　戦没者勲章伝達式
13日　農業害入札
15日　遺族会長会議、楽屋
18日　就職面接
19日　海外移住映画会
20日　民生委定例会、福島県山者町町議一行来町ー町・議会・農業構造改善事業視察
21日　石川県田鶴浜町から林業関係視察来町
22日　農林省大臣官房室調査課関谷技官外二名ー養鶏センター視察来町
23日　町議会全員協議会、県北地区県政モニター懇談会ー公民館

---

## 町税納税強調期間です

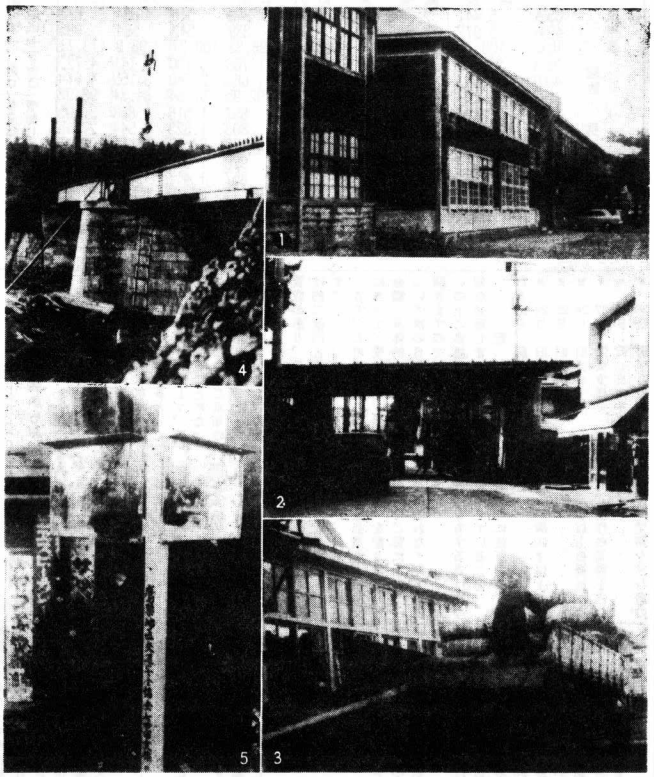
11月1日から12月20日まで

◎滞納税金は収穫期中に完納しましょう

◎納税貯蓄組合の貯金を計画的に備蓄しておきましょう

◎納税には納税通知書（納付書）をご持参下さい

# 広報フラッシュ



## 沢口小で90周年記念式

○…沢口小学校（校長今林清治郎氏）では、十一月三日文化の日に学制九十周年行事を盛大に行なった。記念事業として、グランドピアノG3型一台（五十万円）を記念実行委員会から同校へ寄贈されました。【①沢口小学校々舎】

## 大町立体交差の工事が進む

○…交通量の増加に伴ない国道一〇五号線と奥羽本線阿仁合線の立体交差（踏切除却）工事が明年三月三十一日を目標に行なわれ、大町から田中橋右岸まで陸橋がお見得する。【②福住町の交差陸橋】

## 供米の出荷がさかん

○…秋日和りで、ほとんど農家が田圃から稲の収納も終り、脱穀調整、供米が進んでおり、町内農協等に出荷が行なわれていますが農林課が調べた、ことしの政府買入指示数量は昨年より四、三七一俵多い一二五、〇三九俵の予約数量です【③四十年産米の集荷作業—鷹巣農協で】

## 品類橋が永久橋に

○…岩脇から揚ノ下まで結ぶ品類林道の品類橋が木橋から延長三十九㍍、幅員四㍍、工費五百八十万円（四割補助）で永久橋にする工事が進められている。【④品類林道橋の架橋】

## 事故防止のカーブミラー

七日市地区に

○…交通安全協会七日市支部、交通安全自治会、婦人会などで、十月二十五日同地区の二級国道松前商店前のカーブに「両面カーブミラー」【写真⑤】をとりつけ交通安全に一役をかっている。同種ミラーは鷹巣、舟場、今泉各一カ所にあります。

## 戸籍と住民登録 各地区の担当者へ

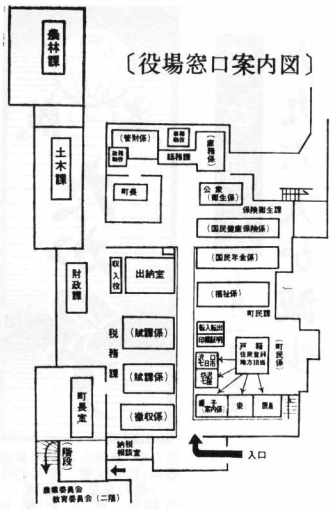
### 町民係を大幅に充実

支所廃止に伴い役場窓口が若干変りましたのでお知らせします。

いままでの町民課町民係を充実し、戸籍、住民登録を扱う窓口をそれぞれ地区分担とし鷹巣、栄、綴子、切沢・七座、沢口・七日市と分け、印鑑証明と主食配給に伴う転出入担当者を配置しました。窓口案内は正面右側におりますのでご利用ください。事務室に若干の移動がありましたのでお知らせします。

正面玄関からはいると、右側手前から町民課—町民係—福祉係—国民年金係、公衆衛生係、左側手前税務課—徴収係—賦課係、出納室、収入役、後に財政課。

〔役場窓口案内図〕




総務課、土木課、農林課は変りありません。また町長室は元商工会事務局のあった所に移りました。納税者の便宜をはかるために正面玄関左手に納税相談室を設けましたので利用ください。

## 部門別談話会に切替え

### 農民感謝祭に代えて

ことしの稲作は、苗代時期より異常天候に悩まされながらも各指導機関の協力により、一部の地域を除き平年作近い収穫をみることができましたのは、農家のみなさんの努力が報いられたことと、農業技術の進歩を物語るものと思います。

これについて例年実施してきた「農民感謝祭」を農業に関する部門別談話会に切替え、全農家の経営反省と明年の経営対策を交換しあうため、昨年同様「稲作」「養豚」「酪農」「養鶏」「林業」の五分科会を次のとおり開催しますので多数参加ください。

1、名称　第二回鷹巣町農業談話会

2、主催　鷹巣町

3、開催日程

▽11月25日（木）開会式、午前九時から十時まで　鷹巣町公民館

分科会、開会式終了後

稲作経営—役場会議室

養豚経営—町公民館

※現地視察バス利用

▽11月26日（金）午前9時から

分科会

酪農経営—役場会議室

養鶏経営—町公民館

林業経営—町公民館

◎助言者には中央、県、県出先機関等の専門講師を予定しています。

## 七座地区子供会など

### 優良子供会で表彰さる

十一月五日秋田市県立児童会館ホールで子ども会の表彰式があり、町関係で七座地区子ども会など表彰を受けました。

▽子ども会

七座地区子ども会（会長仲村辰雄外十二子ども会二百三十五名）

▽育成団体

四つ葉子ども会育成会（会長桜田善三郎＝旭町）

▽育成功労者

佐藤勉（鷹巣・西住吉町）

## 児童用図書を寄贈

### 沢口小へ花田氏

沢口小学校の九十周年記念事業として同校先輩の花田緑朗氏（脇神出身、横浜住、日本農産加工株式会社代表取締役社長）は、児童用学習参考図書百冊、書架一個＝十万円代を寄付されました。

学校では花田文庫として利用することになった。

## 献血者がぞくぞく

### 愛の献血に感謝

さる九月二十一日秋田県血液センターの移動採血車あかつき号が来町し、愛の献血をうけましたが、その際献血してくださった方々のお名簿が到着いたしましたので、御芳名を掲げ御協力に深く感謝申上げるとともに、今後共尚一層の御理解とご協力をお願い申上げます。

今回は前回にくらべ、献血を申込んでくださった方が一二五名と非常に多く、この内鍵康診断の結果合格して献血してくださった方の数は一〇五名でありました。

次の採血車あかつき号の来町予定は十二月ですので、みなさんの御協力をおねがいする次第です。

（敬称略）

▽鷹巣保健所—小林喬吉、佐藤茂▽東北電力鷹巣営所—小野富治、安部与三郎、虻川清喜、亀山忠厚、杉田研一、高橋大三、三浦勇、柴田茂樹、小畑貞夫、幸坂幸志、畠山鉄美、角田利秋▽寺田洋裁学園—中島トヨ子▽鷹巣女子学院—小笠原哲雄、越後俊朗、中島保徳武藤繁雄、畠山金寛、寺田つ子、菊地梅彦、奈良田カ一、戸田憲夫、米川章一、田村博、丹寛美、塚田京子、荒川節子、山田隆三、山口昭好、加賀次男、加賀豊、石田政義、佐藤長造、山口道工藤トモエ、佐藤ケイ子、高坂文子、越前谷洋子、山口栄子、清水重子、五代袋和子、高田克子、森川ヒサ工藤トク、佐藤光子、小林英子、中島妙子、戸沢渓枝子、菊池まつ子、中島栄子松尾紀子、佐藤節子、奈良律子、松本邦子加賀谷広子後藤愛子、九島律子、藤島孝子▽鷹巣農林高校—高橋美保子、松橋律子、三上和子、高橋梅子、高橋文子、藪田良子、長岐富美子、長崎久江、戸沢隆子、戸沢義孝、笹木誠、畠山友子、小林幸子、近藤文広、長岐直介、藤原昭次、我妻公一、田畑良子、長岐富美子、長崎久江、戸沢隆子、戸沢義孝、笹木誠、畠山友子、小林幸子、近藤文広、長岐直介、藤原昭次、我妻公一、田畑良子、長岐富美子、長崎久江、戸沢隆子、戸沢義孝、笹木誠、畠山友子、小林幸子、近藤文広、長岐直介、藤原昭次、我妻公一、田畑

## インフルエンザ

### 予防接種を実施

さきに申し込みを受けておりましたインフルエンザの予防接種の実施日程が決まりましたので、都合のよい場所で受けてください。

この予防接種は二回受けるようにしてください。

1、対象者　生後三ヵ月以上の人

保育園、幼稚園の園児、小、中学校生徒は団体で実施します。

2、費用（一回につき）

1歳まで　三十円

1歳～6歳　五十円

6歳～15歳　七十円

15歳以上　百円

つり銭のいらぬようにおねがいします。

3、その他

（イ）生保世帯は無料

（ロ）乳幼児の場合は母子手帳を持参ください。

◎場所と時間　カッコは二回目

▽七日市診療所16日（25日）午後二時～三時

▽三ノ渡会館16日（25日）午後二時～三時

▽沢口、近藤医院17日（24日）午後一時半～三時

▽鷹巣公民館17日（24日）午後一時半～二時

▽栄小学校18日（26日）午後二時～三時

▽七座小学校18日（26日）午後一時半～二時半

▽切沢旧支所18日（26日）午後二時半～三時半

▽鷹巣公民館22日（30日）午後一時半～三時。

## 21日は『家庭の日』

十一月の「家庭の日」は二十一日です。もう、この運動がはじまってから一周年をむかえようとしています。

今月の「家庭の日」は次のようにかかげましたので活用されるようお願いします。

よそのうちでは「家庭の日」をどう実行しているか考えてみましょう。

自分でも「家庭の日」の作文をかいてみましょう